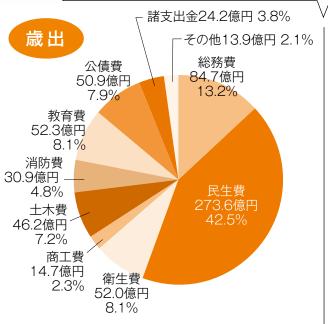
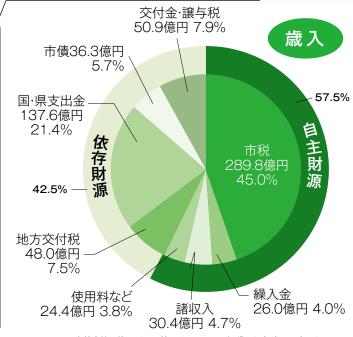
過去最大の予算で諸課題に対応

一般会計 · 特別会計 · 企業会計 総額 1,151億481.9万円

2年度一般会計予算

643億4,0 (前年度比+3.3%)





※小数点第2位以下は四捨五入しており、必ずしも合計は一致しません。

主な事業



総合保健センター(仮称)整備事業 1,625万8千円

八幡駅周辺地区に、妊産婦ケアセン ターなどの機能を有し、健康・医療 対策の拠点となる総合保健センター (仮称)の建設に向け、基本計画等 の策定に着手。



防災行政無線整備事業

7億4,415万6千円

設備の老朽化や電波法の改正に対応 するため、市内全域、統一された新 しいシステム(携帯通信網を利用し た防災情報伝達システム) に更新。



豊川公園整備事業 3億6,095万5千円

豊川公園内の施設を充実させ、利便 性や魅力の向上を図り、賑わいを創 出。

その他の会計 ••••

特別수計

ניניו	19/9/201								
		会	計	名	1		2年度当初(前年度比)		
豊月	川西部	邻土:	地区	画團	8理事	事業	2億1,960万円 (+11.6%)		
豊月	川駅す	東土	地区	画團	8理事	事業	2億8,970万円 (△33.6%)		
公	共	駐	車	場	事	業	2億3,210万円(+186.2%)		
玉	民	俎	<u> </u>	隶	保	険	152億2,360万円 (△1.0%)		
後	期	高	齢	者	医	療	28億6,670万円 (+ 19.3%)		
土		地		取		得	2億9,300万円 (0%)		

特別会計

会 計 名	2年度当初(前年度比)
一宮財産区管理事業	80万円(0%)
赤坂財産区管理事業	280万円(△ 6.7%)
長沢財産区管理事業	370万円(△ 7.5%)
萩財産区管理事業	840万円(△21.5%)
計	191 億 4,040 万円 (1.8%)

企業会計

	会	計	名		2年度当初(前年度比)
水	道		事	業	49億6,020.7万円 (△ 3.4%)
下	水	道	事	業	75億 745.6万円 (+ 0.9%)
病	院		事	業	191億5,675.6万円(+ 4.6%)
		計			316 億 2,441.9 万円 (+ 2.4%)

般会計予算を可決!

問

保育園や小中学校の環境

答】空調設備設置につい

7

改善対策の取り組みは

予算特別委員会

費を補助し、

全て対応予定。

や幼稚園は、

2年度に設置

予算で実施し、 公立保育園は、

私立保育園 元年度補正 般会計予算案に対する各会派の総括質疑

ここが聞きたい!2年度予算

答】雇用の創出と人口増 だが、 活用 した。 多くの課題に対応する。 最重要課題として、 マニフェストの実現に向け 的に応えるとともに、 という攻めの姿勢の予算と に取り組むため、 生のより一 Ü 過去最大の予算規模 玉 市民ニーズに積極 県支出金を最 層の充実、 積極財政 地方創 市長 大限 強化 を

間保·

育

Ш 公園

問 見通しは。 本市における地方創生の

行う。

など、

【答】人口動向は、 続い る中 付けら や市 られるが、 い。 古屋市等への 加 ひと・しごと創生総合戦略 入超過により、 に資する取り組みを進め ている。 で 長マニフェストに れた人口の維持、 地方創生を図 他地域から 第2期まち 転出超過 微増 東京圏や名 傾 りた がみ 位 0) 向 置 が 転 増

地パワー 域交流会館 防災行政 主な事業は、 幅 所 整備事業のほ 区 周 広い分野で整備を アップ事業費補助 建設費等補 辺整備事業、 (仮称) 、無線整備事業、 小坂井地 整備事 莇、 か、 豊 民 産

八幡

地

対

問

2年度予算の認識は

る。

5年間と比べて大規模であ

大企業・大型開発優先で、 **市民の暮らしへの対策がない**

し、負担金を予算から削除すべきであり、反対する。 オの中にあり、市民サービス向上のために日曜日・祝日も窓 いる。また、とよかわボランティア・市民活動センターは、プリ 画に基づく「とよかわ文化芸術創造プラン策定委託料」の計 区に新文化会館を建設し、現在の4文化会館を廃止する計 化に対応していない。市プールの解体撤去工事費や、八幡地 算で、消費税増税による既存商業者や市民の生活状況の悪 口を開設すべきである。設楽ダムについては、今後の水需要の 上など、市民の声を無視した公共施設の統廃合が推進されて へ幅な減少を考えれば建設の必要性はなく、事業から撤退 イオンモール進出に依存した、大企業・大型開発優先の予

原案可決

問

普通建設事業費の状況は

前年度比13%増で、

直近

実施する。

置は元年度で終了し、

2

年

小中学校の普通教室への設

度は管理諸室の設備更新を

一般会計予算 2年度

図られるよう努めている。諸課題に適切に対応された予算で の充実が図られている。歳入では、有利な市債を厳選し、後年 等へのエアコン設置等の保育環境向上を推進するなど、支援 る。防災対策では、防災センターの利活用や防災行政無線の 発に向けた検討など、活力あるまちづくりが推進されてい と位置付け、八幡地区のまちづくりや新たな工業団地の開 対応する予算となっている。雇用創出と人口増を最重要施策 あり、賛成する 県支出金等の特定財源の確保により、事業の着実な進捗が 高校3年生世代までの入院医療費無料化の拡大や、保育室 更新等、災害に強いまちづくりが進められ、子育て支援では、 負担に配慮するとともに、基金の積極的かつ有効な活用や国 入口減少や少子高齢化、社会保障関係費の増加に適切:

成

予算である 諸課題に適切に対応するための



※会派別賛否の状況については、7、8ページの議決状況の一覧でご確認ください。